

愛中だより



学校教育目標

ゆい
「結の心」

相手を敬い、優しく思いやる心

じん
「韌の心」

柔軟な強さを持つ心身



学校ブログ、
毎日
更新中！！

『而今（じこん）』

校長 大泉 哲郎

3月12日(水)、第78回卒業証書授与式を実施しました。全校生徒が参加し、それぞれの学年の「良い式にしよう」という思いが、その姿勢や歌声に表れた、心のこもった感動的な式となりました。これまで見守ってくださった保護者の方々、地域の方々には心よりお礼申し上げます。

この1年間、生徒たちが、二度と戻らない一瞬一瞬に全力で向き合っていく姿、生命を燃焼させる姿に、「而今（じこん）」という言葉思い出しました。『正法眼蔵』を著した禅宗の僧、道元の言葉で、「今、この時」という意味です。

過去から学ぶことは大切です。しかし、過去にとらわれすぎでは進めなくなります。未来を見据えることは大切です。しかし、先のことを考えすぎてもまた進めなくなります。

だから、「而今」。「今、この時」を全力で生きる。

今年度も、生徒たちは、中学校時代という一期一会の時間で、大いに泣き笑いし、充実した時間を過ごしました。成功も失敗も、楽しいことも辛かったことも、喜びも悲しみも、全ては積み上げられ、その先の自分をつくっていく「土台」となっています。飛び立つための足場となっています。

しかし、人は弱いので、ついつい過去にとらわれて身動きが取れなくなったり、未来におびえて空に飛び立てなくなってしまうことも多々あります。

そんな時、寄り添い、支えてくれる存在を持つ事が大切です。それは家族だったり、友人だったり、先生だったり。そしてそれはまた、人以外、例えば歌だったりします。

今を時めく、Mrs.GREEN APPLEさんは、「僕のこと」という曲で、「夢敗れ挫ける今日」も「頬濡らし眠れる今日」も「ボロボロになれている今日」も、全て「何て幸せな日だ」とし、「僕は僕として 今を生きていく ととても愛しい事だ」と歌っています（「僕のこと」Mrs.GREEN APPLE 作詞 大森元貴）。

この歌詞もまた「而今」の考え方に通じ、立ち止まってしまうような時、勇気を与えてくれます。

まもなく迎える新年度、生徒たちが、過去を土台とし、しなやかな強さを持ちながら、「今」を全力で生き、未来を切り拓いていけるよう、保護者、地域の皆様と共に歩んでいきたいと思っております。



卒業式を終えて

3年学年主任 馬場 肇

3月12日(水)、第78回卒業証書授与式が実施されました。堂々とした入場。気持ちのこもった返事。思いが詰まった別れの言葉。決意を持って歌った合唱。その3年生の姿で、会場中を感動のうず巻き込みました。卒業生はもちろん、見ている方も涙を流すような愛があふれる卒業式でした。まさに、3年間本気で取り組んできた中学校生活の集大成でした。

卒業生のみなさん、素敵な卒業式をありがとう。次のステージでの活躍を心より願っています。



1年 職業講話

1年キャリア教育担当

足立 颯

1月24日(金)、1学年を対象に職業講話を実施しました。菓匠土門、三菱電機ディフェンス&スペーステクノロジーズ、田名幼稚園の方々に、実演を交えながら働いている様子を話していただきました。生徒は事前に学習した仕事の内容と、実際に講話を聞いて感じたことを基にその職業に就くために必要なことや、働くうえで大変なことなどを質問していました。生徒の振り返りからは、「働くことは過酷だけど、努力して自分の未来を掴み取って成長し続けると、その分結果は返ってくる」、「どの仕事も知識やコミュニケーションが必要だと知りました。知識が必要だということは、自分の興味があることの方が知識は豊富だと思うので、将来就く仕事は興味のあるものにした

いです。」など生徒は、職業講話を通して、働くことについて考えを深めている様子が見られました。この講話で学んだことを来年の職場体験に生かしてほしいと思います。



2年 立志式

2年学年主任

森住 貴子

3月13日(木)、第57回愛川町十四歳立志式が行われました。前日の卒業式での先輩方の立派な姿勢と同じように、お祝いして下さる方々への感謝の気持ちが伝わる素晴らしい態度で臨むことができました。学級活動では、立志という節目にあたり、「わたしたちの誓い」として、それぞれの決意を筆等で色紙に書きました。式では、学年全員で歌った校歌をBGMに、一人ひとりの写真と誓いの言葉が映し出され、未来への強い意志が感じられました。また、愛川中学校の卒業生でもある北極冒険家・荻田泰永さんをお招きし、講演をしていただきました。普段なかなか触れることのない世界の話に、生徒たちは興味を持って耳を傾けていました。「今いる場所から一歩外に出て、違った視点から物事を見ることの大切さ」を学ぶ、貴重な機会となりました。



校内研究会

校内研究担当

土持 知也

「『つなぐ・つながる』をテーマとした授業改善」

本校ではこれまでの6年間で、「つなぐ・つながる」をテーマに、【1. 生徒の知識がつながる授業 2. 授業の中で生徒同士がつながっていく授業 3. 授業と評価をつなげていく授業 4. 授業と家庭学習をつなげる授業 5. 学年・校種・教科間をつなげていく授業】の5つを具現化できるような授業づくりを目指して取り組んできました。

職員室でも授業づくりに関する話が増えてきたように感じます。

次年度は生徒の学習の中心となる「思考力、判断力、表現力等」の育成を校内研のテーマの中心とし、生徒の資質・能力のさらなる育成を目指して授業改善に努めていきます。

次年度もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



今後の予定

3月26日(水)～4月6日(日) 学年末・学年始休業
 4月7日(月) 令和7年度 1学期始業式・入学式

